

令和4年度基金シート (内閣府)										
基金の名称	革新的研究開発推進基金			担当部局	科学技術・イノベーション推進事務局					
基金事業の名称	ワクチン・新規モダリティ研究開発事業			担当課室	日本医療研究開発機構担当室					
基金の造成法人等の名称	国立研究開発法人日本医療研究開発機構			作成責任者	参事官 笠松 淳也					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第27条の2</li> <li>国立研究開発法人日本医療研究開発機構法第17条の2第2項</li> <li>革新的研究開発推進基金設置規程 規程第8号</li> </ul>			関係する計画・通知等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定)</li> <li>統合イノベーション戦略2022(令和4年6月3日閣議決定)</li> <li>健康・医療戦略(令和2年3月27日第2期閣議決定)</li> <li>医療分野研究開発推進計画(令和2年3月27日第2期健康・医療戦略推進本部決定)</li> <li>ワクチン開発・生産体制強化戦略(令和3年6月1日閣議決定)</li> </ul>					
事業の目的	重点感染症に対して、感染症有事にいち早く、安全で有効な、国際的に貢献できるワクチンを国内外に届けることを目指して、戦略的なファンディングを行う。									
事業概要 (5程度以内。別添可)	(1) <input checked="" type="checkbox"/> 取崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成・補給 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input type="checkbox"/> 調査等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ①平時には長期的・安定的に、産学官・臨床現場の連携による総合的な研究開発推進体制により、戦略的に支援する。研究開発支援は、長期的視点で国際的に貢献することを念頭にし、(1)感染症ワクチンの開発、(2)ワクチン開発に資する新規モダリティ(創薬手法)の研究開発、の2本柱とする。②感染症有事には、平時のファンディングを通して得られた最新の知見・技術やエビデンスを集積し、迅速・機動的なファンディングが必要となるワクチンの早期実用化を目指す。									
基金の造成の経緯①	基金造成年度	令和3年度	当初・補正・予備費等 会計区分	補正(第1号) 一般会計	国費額 (単位:百万円)	150,400				
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	革新的研究開発推進基金補助金	補助金適正化法 適用の有無	有				
基金の造成の経緯②	基金造成年度	令和4年度	当初・補正・予備費等 会計区分	当初 一般会計	国費額 (単位:百万円)	326				
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	革新的研究開発推進基金補助金	補助金適正化法 適用の有無	有				
国庫返納の経緯①	年度		理由	-						
終了予定時期	【基金事業の終了予定時期】 令和9年3月末 【基金事業の終了予定時期を設定していない理由】 - 【基金事業の新規申請受付終了時期】 未定 【基金事業の新規申請受付終了時期を設定していない理由】 平時には長期的・安定的に、産学官・臨床現場の連携による総合的な研究開発推進体制により戦略的に支援し、感染症有事には、平時のファンディングを通して得られた最新の知見・技術やエビデンスを集積し、迅速・機動的なファンディングを行うため、現時点では未定。									
過去に実施した見直しの概要	なし									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標	成果指標	成果実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 8年度	
	令和7年までに、感染症ワクチンの研究開発について、2件の臨床試験を開始する	研究開発に係る実施課題数	件	件	-	-	-	2	-	
			達成度	%	-	-	-			
成果目標の達成度の評価	-									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標	成果指標	成果実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 8年度	
	令和7年までに、ワクチン開発に資する新規モダリティの研究開発について、非臨床安全性試験以降の研究開発を2件開始する	非臨床安全性試験以降の研究開発を開始する課題数	件	件	-	-	-	2	-	
			達成度	%	-	-	-			
成果目標の達成度の評価	-									
【参考】 レビュースシート における成果目標 及び 成果実績 (アウトカム)	作成年度	令和4年度	事業名	ワクチン・新規モダリティ研究開発事業			事業番号	186		
	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 8年度	
	令和7年までに、感染症ワクチンの研究開発について、2件の臨床試験を開始する	研究開発に係る実施課題数	件	件	-	-	-	2	-	
			達成度	%	-	-	-			
	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 8年度	
	令和7年までに、ワクチン開発に資する新規モダリティの研究開発について、非臨床安全性試験以降の研究開発を2件開始する	非臨床安全性試験以降の研究開発を開始する課題数	件	件	-	-	-	2	-	
		達成度	%	-	-	-				

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み		
	研究開発に係る実施課題数	活動実績							
			件	-	-	-	-		
			当初見込み	件	-	-	-		
収入・支出等 (単位:百万円)				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み		
		前年度末基金残高(a)		-	-	-	150,400		
	収入		国からの資金交付額		-	-	150,400	326	
			運用収入		-	-	-	2	
			(うち国費相当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
			〇〇収入		-	-	-	-	
			(うち国費相当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
			その他		-	-	-	-	
		合計(b)		-	-	150,400	328		
	支出		事業費		-	-	-	2,190	
			管理費		-	-	-	-	
			(うち基金設置法人の事務費)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
			(うち基金設置法人の人件費)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
			合計(c)		-	-	-	2,190	
	国庫返納額(d)		-	-	-	-			
	当年度末基金残高(e=b-c-d)		-	-	150,400	148,538			
	(うち国費相当額)	(-)	(-)	(-)	(150,400)	(148,538)			
基金設置法人の事務人件費(当該基金からの支出以外) (単位:百万円)		事務費		(-)	(-)	(-)	(-)		
		人件費		(-)	(-)	(-)	(-)		
		合計		-	-	-	-		
補助等に関する交付決定実績 (単位:百万円)	交付決定年度	単位	交付決定額	支出年度					
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み	令和5年度以降見込み	
	元年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
	2年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
	3年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -
4年度見込み	件:金額	4 ; 13,089	- ; -	- ; -	- ; -	4 ; 1,864	4 ; 11,225	- ; -	
	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	
出資実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み			
	新規出資 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	出資償還	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	出資毀損	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	出資残高	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
債務保証実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み			
	新規債務保証 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	債務保証終了	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	新規代位弁済	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	債務保証残高	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
貸付実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込み			
	新規貸付 (下段:当初見込み)	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
		件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	貸付回収	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	新規貸倒	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		
	貸付残高	件:金額	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -	- ; -		

執行の乖離の状況 (単位: 百万円)	令和3年度事業費見込み(a) (令和3年度基金シートより)	-	令和3年度事業費(b)	-
	乖離額(c=a-b)	-	乖離率(c/a)	#DIV/0!
【乖離の理由等】				
基金方式の必要性 (該当するものを選択)	基金事業の類型 (該当するものを選択)	<input checked="" type="checkbox"/> ①法律の根拠のあるもの	左記に該当する理由  科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成二十年法律第六十三号)第27条の2に以下のとおり規定されている。  第27条の2 公募型研究開発に係る業務を行う研究開発法人のうち別表第二に掲げるもの(次条第一項において「資金配分機関」という。)は、独立行政法人通則法第一条第一項に規定する個別法(第三十四条の六第一項及び第四十八条第一項において単に「個別法」という。)の定めるところにより、特定公募型研究開発業務(公募型研究開発に係る業務であって次の各号のいずれにも該当するもの及びこれに附帯する業務をいう。)に要する費用に充てるための基金(以下単に「基金」という。)を設けることができる。 一 将来における我が国の経済社会の発展の基盤となる先端的な研究開発等又は革新的な技術の創出のための研究開発等に係る業務であって特に先進的で緊要なもの 二 複数年度にわたる業務であって、各年度の所要額をあらかじめ見込み難く、弾力的な支出が必要であることその他の特段の事情があり、あらかじめ当該複数年度にわたる財源を確保しておくことがその安定的かつ効率的な実施に必要なものと認められるもの 2・3 (略)	
		<input type="checkbox"/> ②不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業		
<input type="checkbox"/> ③資金の回収を見込んで貸付等を行う事業				
<input type="checkbox"/> ④事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの				
	<input type="checkbox"/> ⑤その他			
基金方式によらざるを得ない理由		-		
保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合)	1.00	算出根拠	計算式	保有割合=① 150,400百万円/② 150,400百万円
			各項の内容	①令和3年度末基金残高 ②基金事業として必要な額(令和4年度以降支出見込額)
		算出根拠に用いた事業見込みの考え方	計算式	令和4年度以降支出見込額=研究開発プロジェクト及びその支援に係る経費
			各項の内容	上述の通り
		事業見込みに用いた指標の積算根拠	研究開発プロジェクト及びその支援に係る経費: 150,400百万円	
		事業見込みに用いた指標の直近における実績	研究開発プロジェクト及びその支援に係る経費: 301百万円(令和4年度支出済み額: 8月末時点)	
使用見込みの低い基金等の該当の有無	使用見込みの低い基金等の該当の有無		無	
	【有の場合、該当する理由】	-		
	【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】	-		
基金への拠出時期・額の適切性の点検	【一括交付の場合】一括交付が必要であった理由	「ワクチン開発・生産体制強化戦略(令和3年6月1日閣議決定)」に基づいた、平時・緊急時を通じて戦略性を持った研究費のファンディング機能の強化を行うためには、多年度にわたる取組を進める必要があるため、当初の基金拠出額としては、多額の金額が必要となる。		
	【分割交付の場合】追加時期及び金額を決定する際の考え方	-		
基金事業・基金の造成法人等への調査・検査等の実施状況	国立研究開発法人日本医療研究開発機構は、科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成二十年法律第六十三号)第27条の3の規定に基づき、毎事業年度、革新的研究開発推進業務の報告書を作成し、内閣総理大臣に報告するとともに、内閣府においても内閣総理大臣の意見を付して国会報告を行うこととなっており、国会報告を行う予定。			
基金の設置法人等の適格性の点検	選定方法等	-		
	行政事業レビュー推進チームによる点検結果	-		

<p><b>対応状況</b></p>	<p>【事業所管部局】</p> <p>令和3年度に、国立研究開発法人日本医療研究開発機構における基金運用に必要な事業経費の補助を行った。国立研究開発法人日本医療研究開発機構は、令和4年度以降、引き続き透明性かつ公正性に十分に留意し、適正に事業を実施する必要がある。</p> <p>【行政事業レビュー推進チーム】</p> <p>事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めること。</p> <p>【対応事項】</p> <p>所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。</p>													
<p><b>備考</b></p>	<p>○科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成二十年法律第六十三号)第27条の3の規定に基づく国会への報告状況を内閣府のHPに掲載する予定。</p> <p>○本基金は内閣府・文部科学省・厚生労働省・経済産業省の共管となっている。</p> <p>※令和3年度実績を記入。</p>													
<p><b>資金の流れ</b> (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)</p>	<div style="text-align: center;"> <p><b>内閣府</b></p> <p>↓</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ワクチン開発に資する革新的な新規モダリティや感染症ワクチンへの応用等の研究開発を実施するための経費を国立研究開発法人日本医療研究開発機構へ補助。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【補助】 令和 3年度 150,400百万円</p> </div> </div> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;"><b>A.国立研究開発法人 日本医療研究開発機構</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"><b>【収入】</b></td> <td style="width: 50%;"><b>【支出】(契約額)</b></td> </tr> <tr> <td>補助: 150,400百万円</td> <td>事業費: 0百万円</td> </tr> <tr> <td>運用収入: 0百万円</td> <td>合 計: 0百万円</td> </tr> <tr> <td>合計: 150,400百万円</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">【今年度残高】 150,400百万円</p> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;"><b>B.研究者、民間事業者等</b></p> <p style="text-align: center;">国立研究開発法人日本医療研究開発機構より委託を受け、研究者、民間事業者等がワクチン開発に資する革新的な新規モダリティや感染症ワクチンへの応用等研究開発等を実施。</p> </div> </div> </div>						<b>【収入】</b>	<b>【支出】(契約額)</b>	補助: 150,400百万円	事業費: 0百万円	運用収入: 0百万円	合 計: 0百万円	合計: 150,400百万円	
<b>【収入】</b>	<b>【支出】(契約額)</b>													
補助: 150,400百万円	事業費: 0百万円													
運用収入: 0百万円	合 計: 0百万円													
合計: 150,400百万円														
<p><b>費目</b></p>	<p style="text-align: center;">A.国立研究開発法人日本医療研究開発機構</p>			<p style="text-align: center;">B.研究者、民間事業者等</p>										
	<p>費目</p>	<p>使 途</p>	<p>金額 (百万円)</p>	<p>費目</p>	<p>使 途</p>	<p>金額 (百万円)</p>								
	-		-	-		-								
	計		-	計		-								